

2026 年 9 月 8 日

株式会社オキサイド
代表取締役 COO 山本正幸

半導体事業の更なる成長加速に向け、香山晋氏を経営戦略アドバイザーに招聘

株式会社オキサイド(本社:山梨県北杜市武川町牧原 1747 番地 1、代表取締役 COO 山本正幸)は、半導体産業において豊富な経営実績と世界的なネットワークを有する香山晋氏(K. Associates 代表)を、当社グループの経営戦略アドバイザーに招聘いたしましたので、お知らせいたします。

半導体事業は、当社売上高の 5 割超を占める主力事業です。当社は、単結晶育成および波長変換に関するコア技術を基盤として、半導体前工程のウエハ欠陥検査装置向け深紫外(DUV)レーザおよび光学単結晶の分野において、世界トップクラスのシェアを獲得してまいりました。

今後、半導体事業をさらに成長させるためには、技術開発の強化に加え、中長期的な経営戦略の立案と実行、事業ポートフォリオの拡充、グローバル市場への展開を一体的に推進していくことが重要となります。香山氏が有する幅広い知見と経営経験を当社グループの経営戦略に生かし、既存事業の拡大と新たな成長領域の開拓を加速してまいります。



左:当社代表取締役 CEO 古川、右:香山晋氏

1. 香山氏について

香山氏は、株式会社東芝において長年にわたり半導体事業を牽引した後、東芝セラミックス株式会社(現・クアーズテック合同会社)の代表取締役社長として、マネジメント・バイアウト(MBO)による同社の独立と、その後の成長を主導しました。

2020 年には、CMOS 技術開発における世界的な経営リーダーシップと設計手法の標準化への貢献が評価され、半導体分野における最高峰の栄誉の一つとされる「IEEE Robert N. Noyce Medal」を受賞しました。現在は、自らが代表を務める K. Associates を通じて、国内外の半導体関連企業に対する経営助言を行っています。

今後は、香山氏と当社経営陣との定期的な対話を通じて、当社グループの成長に関わる幅広い経営戦略について助言を受けてまいります。

2. 香山氏のコメント

株式会社オキサイドを初めて訪問したのは 2004 年の早春、古川さんが日本有数の先端的な研究環境から自立し、自ら起業した小規模な工場で、少数の優秀な仲間とともに技術と事業の確立に本格的に取り組み始めた時期にあたります。私自身も半導体と電子材料を統括する立場を離れ、組織の判断を超えた責任を果たすための転進を決意していた時期であり、オキサイドの若々しく意欲的な取り組みには強い印象を受けました。協力・協業の可能性も意識にはありましたが、その時点では効果的な方策を見定めることは難しく、互いに健闘を祈りながら別々の道を歩んできました。

それから 20 年近くの歳月が流れましたが、その間のそれぞれ異なる分野での努力や知識・経験の蓄積は、時代とともに急速に距離と時間を縮め、材料とデバイス、周辺技術を取り込んだプラットフォーム化、さらには応用領域への参入・統合といった先端領域の拡大の重要性が、共通の認識となっていきました。そこにお互いのネットワークの重なりも顕著になり、折に触れての会話からも、関連領域で目指すべき方向への共通理解がますます深まっていきました。

今回、アドバイザーとしての打診をいただき、自分自身のエレクトロニクスやアプリケーションへの関心と経験からも、それら成長分野のプラットフォーマーたるべきオキサイドの大きな発展の可能性を確信し、その加速度的な成長に可能な限り貢献したいと思うに至りました。堅実に検証と実証の段階を踏みながら、同時に大きなステップアップを目指すオキサイドに、ともに参画できる機会をいただき、心から嬉しく思っています。

本件に関する問い合わせ先
株式会社オキサイド IR 担当
ir@opt-oxide.com

【会社概要】

当社は、国立研究開発法人物質・材料研究機構発のベンチャー企業として 2000 年に設立し、本社・工場を山梨県北杜市、事業所を神奈川県横浜市保土ヶ谷区に置いています。

創業以来、当社は単結晶・レーザのグローバルニッチトップカンパニーを目指し、「研究成果を社会に還元し、キーマテリアルを世界に向けて発信する」、「顧客へマテリアルソリューションを提供し、社会の発展に貢献する」、「単結晶を核とした製品を開発し、未来の市場機会を創造し続ける」という経営理念の下、単結晶から光学分野のバリューチェーンに沿って、常に単結晶開発や光学分野での技術で強みを生かせる事業に注力してまいりました。

主力製品は単結晶、光学部品、レーザ光源、光計測装置で、「新領域」「半導体」「ヘルスケア」の三領域に事業展開しています。2014 年に経済産業省「グローバルニッチトップ 100 選」に選定され、2021 年には Forbes Japan「スモール・ジャイアンツ アワード 2021」グランプリ受賞と同年の東証マザーズ(現・東京証券取引所グロース市場)への上場を果たしました。

専門家・技術者の厚みと、国内外の技術を製品化・事業化するノウハウを強みとして、今後も高付加価値なマテリアルソリューションの提供を通じて産業発展に貢献してまいります。